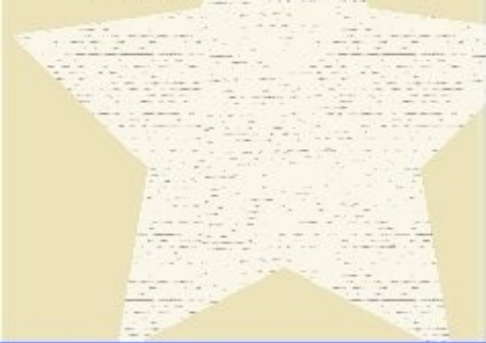


ニチジョウサハンジ18

～日常のあれこれを徒然なるままに～



4月1日
創刊！

今月のおすすめ

定価（本体0円＋税）

目次

1 目次

2 まえがき

3 【 関連書籍 】

春うた編

1 概要

2 SAKURA SONGS Vol.1 桜//コブクロ

3 SAKURA SONGS Vol.2 さくら//ケツメイシ

4 SAKURA SONGS Vol.3 桜坂//福山雅治

5 SAKURA SONGS Vol.4 SAKURA//いきものがかり

6 SAKURA SONGS Vol.5 春よ、来い//松任谷由実

7 SAKURA SONGS Vol.6 Time after time ～花舞う街で～//倉木麻衣

8 SAKURA SONGS Vol.7 sakura//NIRGILIS

9 SAKURA SONGS Vol.8 花吹雪//柴田淳

10 SAKURA SONGS Vol.9 春～spring～//Hysteric Blue

11 SAKURA SONGS Vol.10 桜日和//ランクヘッド

夏うた編

1 概要

2 SUMMER SONG特集！ Vol.1 湘南乃風『睡蓮花』

3 SUMMER SONG特集！ Vol.2 伊藤由奈 with Micro of Def Tech『Mahaloha』

4 SUMMER SONG特集！ Vol.3 ケツメイシ『また君に会える』

5 SUMMER SONG特集！ Vol.4 GO!GO!7188『真夏のダンスホール』

6 SUMMER SONG特集！ Vol.5 DOUBLE『SUMMERTIME feat.VERBAL』

7 SUMMER SONG特集！ Vol.6 MEGARYU『Day by Day』

8 SUMMER SONG特集！ Vol.7 PRINCESS PRINCESS『世界でいちばん熱い夏』

9 SUMMER SONG特集！ Vol.8 ORANGE RANGE『イケナイ太陽』

10 SUMMER SONG特集！ Vol.9 Base Ball Bear『真夏の条件』

11 SUMMER SONG特集！ Vol.10 redballoon『真夏の地図』

秋うた編

1 概要

2 AUTUMN SONGS特集！ Vol.1 くるり『男の子と女の子』

3 AUTUMN SONGS特集！ Vol.2 笹川美和『金木犀』

4 AUTUMN SONGS特集！ Vol.3 arp『金木犀』

- 5 AUTUMN SONGS特集！ Vol.4 フジファブリック『赤黄色の金木犀』
- 6 AUTUMN SONGS特集！ Vol.5 いきものがかり『茜色の約束』
- 7 AUTUMN SONGS特集！ Vol.6 BUMP OF CHICKEN『花の名』
- 8 AUTUMN SONGS特集！ Vol.7 小泉今日子『木枯らしに抱かれて』
- 9 AUTUMN SONGS特集！ Vol.8 因幡晃『わかって下さい』
- 10 AUTUMN SONGS特集！ Vol.9 ゆず『飛べない鳥』
- 11 AUTUMN SONGS特集！ Vol.10 大江千里『秋唄』

冬うた編

1 概要

- 2 WINTER SONG特集！ Vol.1 松任谷由実『恋人がサンタクロース』
- 3 WINTER SONG特集！ Vol.2 Lyrico with Yuji Toriyama『Snow』
- 4 WINTER SONG特集！ Vol.3 スムルース『冬色ガール』
- 5 WINTER SONG特集！ Vol.4 小谷美紗子『嘆きの雪』
- 6 WINTER SONG特集！ Vol.5 村田亮『冬の街』
- 7 WINTER SONG特集！ Vol.6 みみずくず『愛しい人』
- 8 WINTER SONG特集！ Vol.7 JUN SKY WALKER(S)『白いクリスマス』
- 9 WINTER SONG特集！ Vol.8 CURIO『粉雪』
- 10 WINTER SONG特集！ Vol.9 レミオロメン『粉雪』
- 11 WINTER SONG特集！ Vol.10 柴咲コウ『色恋粉雪』

雨うた編

1 概要

- 2 RAINY SEASON SONG Vol.1 レイニーブルー//徳永英明
- 3 RAINY SEASON SONG Vol.2 紫陽花//シド
- 4 RAINY SEASON SONG Vol.3 あじさい//RAZZ MA TAZZ
- 5 RAINY SEASON SONG Vol.4 あじさい//サニーデイ・サービス
- 6 RAINY SEASON SONG Vol.5 雨待ち風//スキマスイッチ
- 7 RAINY SEASON SONG Vol.6 どうぞこのまま//丸山圭子
- 8 RAINY SEASON SONG Vol.7 雨は毛布のように//キリンジ
- 9 RAINY SEASON SONG Vol.8 さよなら雨(レイン)//メリー
- 10 RAINY SEASON SONG Vol.9 アタタカイ雨 feat.田中弘邦//富田ラボ
- 11 RAINY SEASON SONG Vol.10 スコール//東京パフォーマンスドール 篠原涼子

アニソン編

1 概要

- 2 アニメ・ソング特集第一弾『今まで何度も』ザ・マスミサイル

- 3 アニメ・ソング特集第二弾『甲賀忍法帖』陰陽座
- 4 アニメ・ソング特集第三弾『君は僕に似ている』See-Saw
- 5 アニメ・ソング特集第四弾『Pray』Tommy february6
- 6 アニメ・ソング特集第五弾『ダイアの花』より子
- 7 アニメ・ソング特集第六弾『BLAZE』キンヤ
- 8 アニメ・ソング特集第七弾『COLORS』FLOW
- 9 アニメ・ソング特集第八弾『解読不能』ジン
- 10 アニメ・ソング特集第九弾『HEAT ISLAND featuring FIRE BALL』RHYMESTER
- 11 アニメ・ソング特集第十弾『ドラマチック』YUKI

カラオケ課題曲編

1 概要

- 2 1 曲目歌います！(*´○`) ♪~♪ Flower//L'Arc〜en〜Ciel ♪
- 3 2 曲目歌います！(*´○`) ♪~♪ 接吻(せっぷん)kiss//ORIGINAL LOVE ♪
- 4 3 曲目歌います！(*´○`) ♪~♪ フラワー//Kinki Kids ♪
- 5 4 曲目歌います！(*´○`) ♪~♪ 花//ORANGE RANGE ♪
- 6 5 曲目歌います！(*´○`) ♪~♪ 奏（かなで）//スキマスイッチ ♪
- 7 6 曲目歌います！(*´○`) ♪~♪ ロビンソン//スピッツ ♪
- 8 7 曲連続で歌います！(*´○`) ♪~♪ 季節が君だけを変える//BOOWY ♪
- 9 8 曲連続で歌います！(*´○`) ♪~♪ MARIONETTE マリオネット//BOOWY ♪
- 10 9 曲連続で歌います！(*´○`) ♪~♪ わがままジュリエット//BOOWY ♪
- 11 10 曲目歌います！(*´○`) ♪~♪ 17歳の地図//尾崎豊 ♪

エール・ソングス編

1 概要

- 2 CHEMISTRY 『Period』
- 3 Aqua Timez 『向日葵』
- 4 ケツメイシ 『ライフ イズ ビューティフル』
- 5 榎本くるみ 『RAINBOW DUST』
- 6 lecca 『Sky is the Limit feat. RHYMESTER』
- 7 smile 『シド』
- 8 JING TENG 『TAKE IT EASY』
- 9 露崎春女 『Break On Out』
- 10 鬼束ちひろ 『私とワルツを』
- 11 上松秀実 『時代』

オススメ邦楽曲集

1 概要

2 Vol.1 笹川美和『笑』

3 Vol.2 Paris Match『Saturday』

4 Vol.3 JYONGRI『Possession』

5 Vol.4 ART-SCHOOL（アートスクール）『Missing』

6 Vol.5 浅井健一『WAY』

7 Vol.6 the ARROWS（ジ・アローズ）『ロックンロールダンシングガール』

8 Vol.7 Apogee（アポジー）『ゴースト・ソング』

9 Vol.8 AYUSE KOZUE『boyfriend』

10 Vol.9 ASIAN KUNG-FU GENERATION（アジアン・カンフー・ジェネレーション）『ブルートレイン』

11 Vol.10 ACIDMAN（アシッドマン）『季節の灯』

♪邦楽 Music Life ♪

一言で音楽といってもいろいろな楽しみ方がありますよね。

今人気のYouTubeで音楽を楽しむこともできますし、ミュージシャンになるために音楽を習ったり、ピアノを習ったり、あるいはインターネットで気に入った音楽をダウンロードして楽しんだりさまざまです。

例えば、邦楽と洋楽の文化的な差・・・

それは、至極、当たり前の事ですが、邦楽は日本語、洋楽は英語（爆）

でも、たぶん、根も葉もない話だけど、洋楽は英語だから多くの日本人からして「何いっとるかよーわからん」となってしまうけど、邦楽だと、歌詞も私たちの心にダイレクトに届く、というのが大きな魅力ではあります。

それ以外に、邦楽でも、いままでのミュージシャンたちの試行錯誤の上に成り立っているメロディの展開やリズムの取り方などが日本独自の進化を遂げていて、イントロから入り、ワビの部分であるAメロからBメロを聴いて、次に来るであろう、より盛り上がる部分・・・サビで爆発！する琴線に触れる独特のメロディーラインが好みの様です（笑）

どうも、洋楽と比べて、起伏が大きい傾向のメロディを楽しむのが邦楽的なのかも。

音楽の聴き方というのは人それぞれなんだけど、せっかく音楽が好きなんだから、音楽のストライクゾーンを拡げて行く意味で、自分の音楽性をリベラルに発展させてみる。

また、音楽の楽しみ方のひとつとして、文章も音楽もその人物の心の内を表した物であるとの観点から、例えば、ブルグミュラーのアラベスクのような小気味良い旋律が文から聴こえてくるような、音楽と文の接点を発見できたらいいなと思います（笑）

その過程で、幅広く様々な音楽を受け入れてゆくきっかけになる様な印象深いパートを見つけることができるように、いろいろといい音楽を聴いてみませんか？

皆さんの音楽ライフの参考になればと思います。

【 関連書籍 】

【 関連書籍 】

ニチジョウサハンジ 1 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/3285/read>

ニチジョウサハンジ 2 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/4119/read>

ニチジョウサハンジ 3 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/4120/read>

ニチジョウサハンジ 4 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/13007/read>

ニチジョウサハンジ 5 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/13307/read>

ニチジョウサハンジ 6 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/13327/read>

ニチジョウサハンジ 7 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/14330/read>

ニチジョウサハンジ 8 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/20345/read>

ニチジョウサハンジ 9 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/15613/read>

ニチジョウサハンジ 10 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/17226/read>

ニチジョウサハンジ 11 ～日常のあれこれを徒然なるままに～
<http://p.booklog.jp/book/17666/read>

ニチジョウサハンジ 12 ～日常のあれこれを徒然なるままに～

<http://p.booklog.jp/book/17700/read>

ニチジョウサハンジ 1 3 ～日常のあれこれを徒然なるままに～

<http://p.booklog.jp/book/17701/read>

ニチジョウサハンジ 1 4 ～日常のあれこれを徒然なるままに～

<http://p.booklog.jp/book/91968/read>

ニチジョウサハンジ 1 5 ～日常のあれこれを徒然なるままに～

<http://p.booklog.jp/book/92689/read>

ニチジョウサハンジ 1 6 ～日常のあれこれを徒然なるままに～

<http://p.booklog.jp/book/93027/read>

ニチジョウサハンジ 1 7 ～日常のあれこれを徒然なるままに～

<http://p.booklog.jp/book/93031/read>

ニチジョウサハンジ 1 9 ～日常のあれこれを徒然なるままに～

<http://p.booklog.jp/book/96907/read>

概要

春になると聴きたくなるのが桜ソング。

みなさんは「桜ソング」で頭に浮かんでくる曲といえば何ですか？

誰にも「どうしても納得出来ない過去」の1つや2つはあるもので、その割り切れない思いを抱えて、どうやって前に進もう！？ と絶望的になる日だってあるでしょう。

でも、時はめぐり、物事は、必ず変化していきます。

自分だけが立ち止まっているように見えても、絶対にそんなことはない。

失敗した自分を受け入れるには、時間がかかるかもしれないけれど。

「また来年も、この花を見よう」と思えば、その瞬間から一步を踏み出しているんですね。

そんな色々な気持ちを代弁してくれる・・・数々の出会いと別れの季節をいろどってきた桜ソングを集めてみました。

SAKURA SONGS Vol.1 桜//コブクロ



Vol.1 桜//コブクロ

https://www.youtube.com/watch?v=_lohxroYTO8

淡々と進んでいくAメロ・Bメロを過ぎて、勢いのあるサビの部分に入っていくところが、綺麗に咲き誇っていた桜の花が華麗に散っていく様子を見事に表していますね。

SAKURA SONGS Vol.2 さくら//ケツメイシ

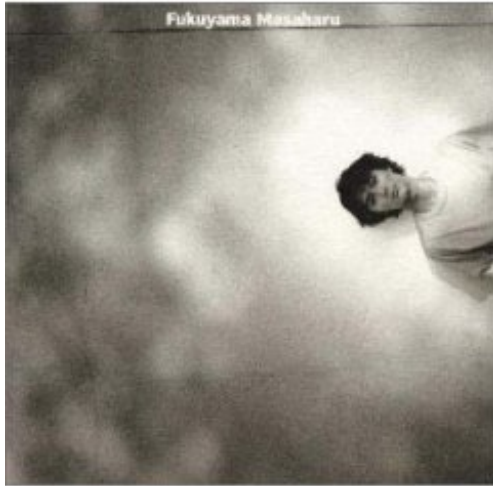


Vol.2 さくら//ケツメイシ

<https://www.youtube.com/watch?v=rIKtYyndC20>

シンプルなエイト・ビートとたおやかなイメージを生み出すストリングスを中心としたトラックのなかで舞うのは、「さくら」の季節の切なさをたたえたメロディ&ライムです。

SAKURA SONGS Vol.3 桜坂//福山雅治



Vol.3 桜坂//福山雅治

<https://www.youtube.com/watch?v=7gLxOJtgVA>

地元の人の間では、中原街道から多摩堤通りに抜ける道として、昔から桜の素晴らしさは有名でした。

恋だけでなく目の前にあることに全力で取り組もうという気にさせてくれる歌ですね。

SAKURA SONGS Vol.4 SAKURA//いきものがかり



Vol.4 SAKURA//いきものがかり

<https://www.youtube.com/watch?v=2EIZswXgISU>

桜”という日本人にとって最もポップかつ古典的なトピックを通して、過去の思い出を受け止めつつも、未来へと強く動き出そうとするひとつの青春像が、その感情的なメロディーラインにのせて鮮やかに描かれていますね。

SAKURA SONGS Vol.5 春よ、来い//松任谷由実



Vol.5 春よ、来い//松任谷由実

<https://www.youtube.com/watch?v=ocMPnQ0CPSM>

NHK連続テレビ小説『春よ、来い』の主題歌として使用されました。

「流るる雨のごとく 流るる花のごとく」平静に、巡り返る流れのように、流す雨にして流れる花のように、自分の生活と仕事と趣味に即した営みを続ければよいのげしょうねえ。

その時「遠い春」は近づき、「まだ見ぬ春」が見えるようになるのかもしれませんが・・・

SAKURA SONGS Vol.6 Time after time ～花舞う街で～//倉木麻衣



Vol.6 Time after time ～花舞う街で～//倉木麻衣

<https://www.youtube.com/watch?v=InCcNkFO8do>

アニメ映画「名探偵コナン 迷宮の十字路」の主題歌。

SAKURA SONGS Vol.7 sakura//NIRGILIS



Vol.7 sakura//NIRGILIS

<https://www.youtube.com/watch?v=9gZYC4usTps>

TBS系アニメ『交響詩篇エウレカセブン』オープニングテーマ曲。

もともと壮大で疾走感をもっていたオリジナル楽曲に対し、アニメが持つ荘厳な世界観やオペラにたとえ、その要素を表現するためにかの有名楽曲「アメイジンググレイス」をマッシュアップしています。



Vol.8 花吹雪//柴田淳

<https://www.youtube.com/watch?v=5Qz5B1ogYcY>

「旅立つ君へ、花吹雪の喝采を。」

人生の節目の季節に誰もが経験してきた切ない想いを、優しく歌いかけてきます。

SAKURA SONGS Vol.9 春～spring～//Hysteric Blue



Vol.9 春～spring～//Hysteric Blue

<https://www.youtube.com/watch?v=mekNXuwPfLs>

堂本光一・瀬戸朝香が出演したTBS系ドラマ「P.S.元気です、俊平」の主題歌でしたね。

スピード感と切なさが共存したキャッチーなポップ・ソング。

SAKURA SONGS Vol.10 桜日和//ランクヘッド



Vol.10 桜日和//ランクヘッド

https://www.youtube.com/watch?v=CBpNyCSE_II

新たな旅立ちを迎える全ての人への卒業応援ソングです。

概要

夏といえば、海へのドライブ、山でのキャンプ、各地の大型フェスとイベントが盛りだくさん！

そんな熱〜いこの季節を彩る楽曲を集めました。

アゲアゲなサマー・チューンからしっとりした晩夏ソングまで、この夏欠かせないナンバーが勢ぞろい！

海☆山☆ライブ！心騒ぐ熱い夏を盛り上げるサマーソングは、この曲で盛り上がれ！

SUMMER SONG特集！ Vol.1 湘南乃風『睡蓮花』



Vol.1 湘南乃風『睡蓮花』

<https://www.youtube.com/watch?v=PjGbnPYwt1g>

「純恋歌」以来の、約1年3か月ぶりのNewシングルは、“SOCA（ソカ）”を起用したサマーチューンです。

SUMMER SONG特集！ Vol.2 伊藤由奈 with Micro of Def Tech 『Mahaloha』



Vol.2 伊藤由奈 with Micro of Def Tech 『Mahaloha』

新曲「Mahaloha」は、Def TechのMicroとのコラボレーションナンバーでハワイをイメージした曲です。

SUMMER SONG特集！ Vol.3 ケツメイシ『また君に会える』



Vol.3 ケツメイシ『また君に会える』

https://www.youtube.com/watch?v=Ws9YW_HCpWs

資生堂「アネッサ」CMソング。

ビデオクリップには、なんとモデルの蛭原友里ちゃんが出演しています。

SUMMER SONG特集！ Vol.4 GO!GO!7188『真夏のダンスホール』



Vol.4 GO!GO!7188『真夏のダンスホール』

<https://www.youtube.com/watch?v=yYysleGBUAw>

木村カエラのプロデュースなどでも知られる會田茂一を迎え、ポップさの際立つサマー・チューンです。

SUMMER SONG特集！ Vol.5 DOUBLE 『SUMMERTIME feat.VERBAL』



Vol.5 DOUBLE 『SUMMERTIME feat.VERBAL』

https://www.youtube.com/watch?v=MfIDt_bs7fs

m-floのVERBALをフィーチャリングに迎えたダンスブルかつキュートなサマーアンセムです。



Vol.6 MEGARYU 『Day by Day』

https://www.youtube.com/watch?v=Y72ITkyX_W8

前へ前へ、立ち止まるな、ともかく明日に向かって走り出せ、きっと次へ向かう道が現れる、と同世代にエールを贈る応援ソング。

SUMMER SONG特集！ Vol.7 PRINCESS PRINCESS『世界でいちばん熱い夏』



Vol.7 PRINCESS PRINCESS『世界でいちばん熱い夏』

<https://www.youtube.com/watch?v=4DqyneQfrWg>

絶対夏に聴きたくなる？

プリプリの夏ヒット曲です。

SUMMER SONG特集！ Vol.8 ORANGE RANGE 『イケナイ太陽』



Vol.8 ORANGE RANGE 『イケナイ太陽』

<https://www.youtube.com/watch?v=j5m9HV9Fqw0>

ORANGE RANGEの夏ソング第2弾シングル「イケナイ太陽」は、レトロポップキラーチューン！

SUMMER SONG特集！ Vol.9 Base Ball Bear『真夏の条件』



Vol.9 Base Ball Bear『真夏の条件』

<https://www.youtube.com/watch?v=PEikiz8r2wk>

昨年リリースされた「ELECTRIC SUMMER」に続く今夏のテーマ・ソング必至なサマー・アンセム！

SUMMER SONG特集！ Vol.10 redballoon『真夏の地図』



Vol.10 redballoon『真夏の地図』

https://www.youtube.com/watch?v=FrERvnYC_Zk

人気急上昇中の兄弟ユニットの4thシングル「真夏の地図」は、夏にぴったりのキラーチューン！

概要

いや～すっかり秋ですねえ。

でも最近はあまり季節感を感じなくなったと思いませんか？

たとえば「仲秋の名月」なんかそうですね。

お月さんを眺めながらお団子をパクリ、なんて風流なことしてるのを見たことないですね。

一昔前まではそんな風景が日常的にあったのでしょうけど、時代が変わればそういった風習も薄れてゆくもんなんですかねえ。

我々は日ごろ忙しい生活を送っていくうちに心の余裕を失ってしまったのかもしれないね。

でもこうした日本の美しい文化はなくなってほしくないですし、これからも代々受け継いでいてもらいたいと思いますね。

そのためにも私たちは日本らしい風景を愛でるという気持ちを持ち続けることが大切だと思います。

そうすればまた日本のいいところを再発見できると思いますよ。

秋の夜長、寝るときほんの少しだけ窓を開けて虫の音色を聞きながら、音楽を聴いてみるのもいいかもしれませんね（笑）

Vol.1 くるり『男の子と女の子』

<https://www.youtube.com/watch?v=nWflkYHr8yM>

男と女のの違いって何だろ、どーして上手く行かないのだろ、なんて思う時にこの唄を聴くと、そうか、あの頃から違っていたんだな、なんて思えてきますから、不思議です。

ノスタルジックな気分になって、思い出や過去に浸れる、どこか懐かしい気分になれる曲ですね。

所詮、どんなに成長してカッコつけても、大人として振舞っても、私達はどこか「男の子と女の子」なんじゃないかな、なんて青臭い事を思ってしまうのは、子供なんじゃないかな（笑）

Vol.2 笹川美和『金木犀』

<https://www.youtube.com/watch?v=Fk8BCvEZ-tc>

TBS木曜22時ドラマ「新しい風」主題歌でした。

好きで好きでたまらない。

あなたに恋をしているから、たくさんの涙が溢れてくるし、そして、着飾っている自分がいる。

これだけあなたを好きになってしまった自分に、どうか愛を下さい・・・。

情熱的な恋の歌を、アコースティックの優しいサウンドと、笹川美和の独特な歌いまわしで彩っていますね。

Vol.3 arp『金木犀』

<https://www.youtube.com/watch?v=Zut9UOhBGcM>

音楽を通して人と人をつなぐという意味で名付けられたarpのサード・フル・アルバム。

心が透き通るメロディーと歌声が、生きている今を感じる作品であり、せつなくなって、いつの間にか涙が頬を伝います。

恋心っていいな、辛くっても・・・と思ってしまう曲ですね。

光のさすほうへ・・・。

Vol.4 フジファブリック『赤黄色の金木犀』

<https://www.youtube.com/watch?v=JhAhSzYzhS4>

道を歩いていて立ち止まると、季節の変化に気づきふいに感傷的になったりしませんか？

そんな秋の切ない雰囲気巧みに表現した楽曲です。

ゆったりした哀愁メロからスピーディに転調するアレンジの妙も光っていますね。

Vol.5 いきものがかり『茜色の約束』

https://www.youtube.com/watch?v=DdFKix5_8Hg

06年のツアー時に初披露され、CD化の声が多く寄せられていた「茜色の約束」は、大切な人との一瞬一瞬を大切にしたい、という思いが込められた“あいのうた”。

以降いきものがかりのツアーの際には必ず演奏されている定番曲。

いつか終わりが来るからこそ、今を大事に生きる。

今ここにある大切なヒトの手をきちんとちゃんと握って、日々の美しい瞬間を大事に生きる。

いつの日か後悔しないように、ちゃんと泣いて、ちゃんと笑えるように。

そんなシンプルでいて、強い思いが込められた、いきものがかりが贈る“あいのうた”ですね。



Vol.6 BUMP OF CHICKEN『花の名』

<https://www.youtube.com/watch?v=jDzPh3xIDiA>

映画「ALWAYS 続・三丁目の夕日」の主題歌で、歌詞の一言一言が心に染みわたる彼らしいナンバーですね。

美しく響くメロディも出色の仕上がりとなっています。



Vol.7 小泉今日子『木枯らしに抱かれて』

<https://www.youtube.com/watch?v=d7m7l-3t2Jg>

この「木枯しに抱かれて」は、小泉今日子自身が主演した映画『ボクの女に手を出すな』の主題歌でした。

「せつない片思い あなたは気づかない…」という歌詞が印象的です。

突然に恋に落ちた女性がひたすら想っているのに気づかない彼。

秋だから余計に物悲しく伝わりますね。

木枯しの中、彼が通り過ぎた場面に立ち尽くす彼女の姿が見えるようです。



Vol.8 因幡晃『わかって下さい』

<https://www.youtube.com/watch?v=JlhVYbN-Utl>

だれもがどこかで一度は耳にしている「分かって下さい」は、名曲中の名曲です。

また、以前、「恋しくて切なくて」が《ぶらり途中下車の旅》（日本テレビ）のエンディングテーマ曲として流されていました。

そして、因幡晃は、プロたちが注目し、意識する歌手としても名高いそうです。

声が美しく、歌がうまく、心がこもっているからなのでしょうね。

そんな歌い手さんが少なくなってきたように感じます。

ぜひ、一度聞いてみてください！



Vol.9 ゆず『飛べない鳥』

<https://www.youtube.com/watch?v=1JJ-ljZZXmA>

混沌とした世界を照らす光のような、美しく感動的なメロディーと歌声によって、圧倒的なスケール感を産んだこの曲は、ＣＸ系ドラマ「涙をふいて」の主題歌にもなっていました。

タイトルの的一見、暗い感じもしますがこれは前向きな曲です。

「君からもらった優しさの言葉を持ってまた歩き出す」

そう、歩き出すんです、ね！



Vol.10 大江千里『秋唄』

<https://www.youtube.com/watch?v=zIHhwlnZDAU>

N H Kが「みんなの歌」で放送されていました。

「同じ自分を生きてます」、そして「線路沿いを何処まで行けば、誰かにばったり会えるかな」と、秋の日の感傷と時の流れが交差して、とても切なくなってきます。

大江千里の声質も曲に合っていて、秋の切なさがすごくよく伝わってくる曲ですね。

概要

だんだん寒くなってきましたね。

そろそろおでんなどの鍋物が恋しい季節となってまいりました。

やっぱ、冬は♪(*^_^)○旦 ┐┌ (^-^*)こたつとミカンだねえ♪

冬に聞きたい曲というのはたくさんありますが、それこそ冬を前面に出した寒さが伝わってくるような作品から冬の寒さの中にあってひとときの暖かさやぬくもりを感じるような作品なんか良いですね（笑）

Vol.1 松任谷由実『恋人がサンタクロース』

<https://www.youtube.com/watch?v=kSrje0jehnw>

私をスキーに連れてって

<https://www.youtube.com/watch?v=KthXSCIBkO8>

1987年公開の日本映画『私をスキーに連れてって』の劇中歌として有名です。

原田知世の“ニット帽にゴーグル”スタイルは女性に大流行し、「ゲレンデ美人」という言葉も生み出された。

また、本作品をきっかけにスキーブームが到来し、各地で新スキー場が多数オープン。

バブル景気とも重なって、公開後から1990年代前半にかけて数年間続きました。

どこか、大人の恋愛を想像させる歌詞と軽快なテンポが夢や想像を膨らませてくれますね。

WINTER SONG特集！ Vol.2 Lyrico with Yuji Toriyama 『Snow』

Vol.2 Lyrico with Yuji Toriyama 『Snow』

オーセンティックなミッド・ソウルとスマートなヒップホップ・ソウルをしなやかに聴かせる曲です。

露崎春女時代の曲にしては抑え目の、ちょっと切ないバラードですね。

WINTER SONG特集！ Vol.3 スムルース『冬色ガール』

Vol.3 スムルース『冬色ガール』

<https://www.youtube.com/watch?v=bYXCv17DxhE>

テーマはズバリ「冬の恋」。

冬という季節は恋愛にとって「鎖国」シーズンなんだとか。

そんな恋愛鎖国季節には、この曲でほっこりとしてはいかが？

Vol.4 小谷美紗子『嘆きの雪』

佐藤準サウンド・プロデュースによるデビュー・シングル。

ちょっと鼻にかかったヴォーカルでグイグイ力強く歌っています。

完成度の高いドラマチックなA O Rですね。

Vol.5 村田亮『冬の街』

https://www.youtube.com/watch?v=Ot8Bemu0I_4

ストリートでならした躍動感あるパフォーマンスと、親しみやすい楽曲とが光る快心作です。

寒い日、雪を眺めながら聴くのがオススメです。

ゆったりとしたバラードは誰の耳にも心地よくなじんで、温かみのある澄んだ歌声がす〜っと入り込んできます。



Vol.6 みみずくず『愛しい人』

<https://www.youtube.com/watch?v=xzogEza0koY>

決して派手ではないのですが、不思議な存在感をアピールしている彼ら。

このナンバーにも彼ら独自の世界が見え隠れしていますね。

冬の名曲です。

でも、切ないです。

♪愛しい人

優しい嘘

謝らないで

これ以上♪



Vol.7 JUN SKY WALKER(S) 『白いクリスマス』

<https://www.youtube.com/watch?v=mdwTnJkv0bU>

実にシンプルな別れ歌なんですけど、シンプルな分ストレートに胸に響きます。

♪時が来ればいつか

きっとこれは笑い話

時計の針を5分遅らせて

サヨナラする時の笑顔つくらなくちゃ♪

から、サビへ向かう部分は最高です。



Vol.8 CURIO 『粉雪』

<https://www.youtube.com/watch?v=t2m-A369N1Y>

雪が降ったときに私が聴きたい一曲は、やっぱり元祖「粉雪」はCURIOですね！

メロディーが冬の曲らしく、いい感じで、聴いていると、凄く心に響いてくる曲です。

雪が舞い降りるそのシーンがそのまま目に浮かんでなんだかせつなくなってきましたね。



Vol.9 レミオロメン『粉雪』

<https://www.youtube.com/watch?v=k-d5L2MiMoc>

内側に向けた想いと外側に向けた想い、その微妙なバランス感覚がレミオロメンの魅力の一つです。

この曲には、そんな彼らの魅力が最大限に引き出されていますね。



Vol.10 柴咲コウ『色恋粉雪』

<https://www.youtube.com/watch?v=G7lxgfuiNH4>

シングル作としては初の本人単独による作詞で等身大の恋心を柴咲流に表現していますね。

概要

梅雨の時期はじめじめとしてうっとうしいですが、雨にまつわる歌というのは以外に多いですね。

雨というのは、隠語として涙や哀しい気持ち、困難、何もできない状態を表すことができ、詩的表現としては使いやすいでしょうか。

特に若い人が聴く音楽は、愛や恋、情熱がテーマのものが多かったりしますし、それらを引き立てるためにはもってこいの表現なんでしょうね。

そう考えると雨というのは曲づくりにおいて非常に有効な演出効果をもたらしていますね。

そんな雨の日ばかりだと気分的にも沈みがちになります。

雨とはなかなか仲良くなれないにしても、てるてる坊主を軒先につけてうらめしそうに雨空を見上げるより、ここはひとつ音楽でも聴いてこの時期を楽しく過ごしませんか？（笑）

RAINY SEASON SONG Vol.1 レイニーブルー//徳永英明

Vol.1 レイニーブルー//徳永英明

<https://www.youtube.com/watch?v=6kVRn74ormE>

徳永英明といえば、やはりバラード!

この意見に異論を挟む人は、まずいないだろうと思います。

透明感に満ちたシルキー・ヴォイスと甘いルックスで、女性ファンのみならず男性ファンまでも魅了しています。

こころにしみるバラードです。

ファンの方もこの曲が好きだと思います。

結構古いのですが何か古さを感じさせませんね。

RAINY SEASON SONG Vol.3 あじさい//RAZZ MA TAZZ

Vol.3 あじさい//RAZZ MA TAZZ

<https://www.youtube.com/watch?v=N1hywMnPTkl>

とてもとても穏やかな雰囲気で、とても落ち着いた曲ですね。

なんか歌詞は女の子が好きそうモード入った曲で恥ずかしいなあと思いますが、メロディが綺麗で好きですね。

RAINY SEASON SONG Vol.5 雨待ち風//スキマスイッチ

Vol.5 雨待ち風//スキマスイッチ

<https://www.youtube.com/watch?v=0vHyhZyBtsE>

スキマスイッチのバラードの原点。

切なく淡い、バラードの失恋ソングで心象風景がよく表わされていますね。

RAINY SEASON SONG Vol.6 どうぞこのまま//丸山圭子



Vol.6 どうぞこのまま//丸山圭子

<https://www.youtube.com/watch?v=Xua-HBnbtMs>

「この確かな時間だけが 今の二人に 与えられた 唯一の証しなのです・・・」と始まる歌詞と、気怠い感じの曲の流れに、ちょっとセクシーな歌声が何とも言えずいい感じ。

都会のカフェの片隅に居るような雰囲気が蘇ってきます。

RAINY SEASON SONG Vol.7 雨は毛布のように//麒麟ジ



Vol.7 雨は毛布のように//麒麟ジ

<https://www.youtube.com/watch?v=HWyyxJoZHyY>

a i k o がバックコーラスで参加していて、さらにポップさに磨きがかかった麒麟ジ・ワールドな曲です。

RAINY SEASON SONG Vol.8 さよなら雨(レイン)//メリー



Vol.8 さよなら雨(レイン)//メリー

<https://www.youtube.com/watch?v=YVm1c3XodQI>

メリーはすごく個性的なバンドで、レトロで（？）独特な雰囲気曲が多いです。

彼らが提唱する「レトロック」全開の哀愁あふれるナンバーです。

女性の視点から書かれた歌詞も切ないですね。

RAINY SEASON SONG Vol.9 アタタカイ雨 feat.田中拡邦//富田ラボ



Vol.9 アタタカイ雨 feat.田中拡邦//富田ラボ

<https://www.youtube.com/watch?v=Q6pWBzvmjws>

富田恵一のセルフ・プロジェクト、富田ラボの第2弾シングルです。

とっても美しい曲。

曲同様、PVもとても美しいですよ☆

♪アタタカイ雨が僕をつつむ

懐かしい香り

このまま時を戻せたなら

アタタカイ風に僕は乗って

空を翔けたら

忘れない夢を見るよー♪

ママレイド・ラグの田中拡邦をヴォーカルに迎え、作詞に高橋幸宏を起用、雨の季節6月にピッタリの富田ワールドです。

聴いているとなんだか切なくなってきました。



Vol.10 スコール//東京パフォーマンスドール 篠原涼子

<https://www.youtube.com/watch?v=DXzYidMIZto>

TVドラマ『ハケンの品格』の主演として活躍、女優として脚光を浴びている一方で、「恋しさと
せつなさと 心強さと」（篠原涼子 with t. komuro名義）という歴代アニメソングNo.1ヒット
記録保持者でもある篠原涼子。

彼女が関連した初のシングルは、東京パフォーマンスドールの中のユニット、ゴルビーズとしての「ジャスト・ライク・マジック」です。

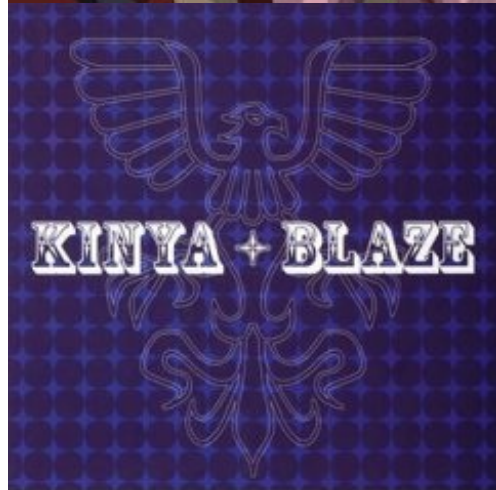
個人名義が登場したのは篠原涼子（東京パフォーマンスドール）としての「スコール」（92年7月22日発売）が初めてだったんですよね。

概要

みんなに「正義」と「愛」と「友情」を歌い続けるアニソンの名曲！？の数々を、たっぷり、熱烈！にお届けします。

(￣O￣)州 ヨクッテヨ！

(口_口)V フッ



キンヤ『BLAZE』

<https://www.youtube.com/watch?v=5TxrVNVENIs>

考古学者を志す少年小狼と、クロウ国の姫サクラは幼なじみ。

ふたりは互いにひかれあっているが、どちらもその思いを口にできずにいます。

ある夜サクラは、彼女の持つ力を手に入れようとする飛王の陰謀によって、すべての記憶を失ってしまいます。

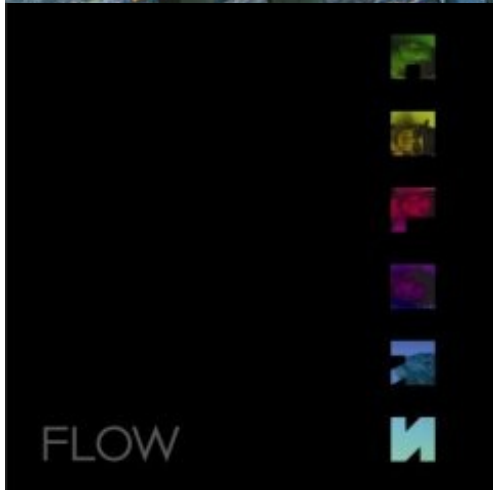
羽根となってさまざまな次空に飛び散った記憶を集め、サクラの命を救うために、小狼は異世界へと旅立つのでした。

CLAMP作品に登場したキャラクターたちがさまざまな次元や空間で活躍する、純愛冒険ファンタジーです。

で、この曲は、NHK教育テレビアニメ「ツバサ・クロニクル」のオープニングテーマ曲。

サウンドプロデューサーにHALを迎え、また作詞をキンヤ自身が担当。

「ツバサ・クロニクル」の世界観をそのままにファンタジックに表現したROCKナンバーです。



FLOW 『COLORS』

<https://www.youtube.com/watch?v=rhudD7zRi6o>

超大国ブリタニア帝国に占領された日本＝エリア11を舞台に、「ギアス」の力を手に入れ、世界を壊そうとするルルーシュと、ナイトメアフレーム「ランスロット」を操り、世界に理想と真実を求めるスザクという、2人の少年の対照的な生き方を描いています。

で、この曲は、アニメ「コードギアス 反逆のルルーシュ」オープニング主題歌。

Flowらしいアップーさで"泣き"の感情を紡いだ成長を感じさせる作品となっています。



ジン『解読不能』

https://www.youtube.com/watch?v=_AXWgoGPPUI

この曲は、深夜帯にもかかわらず高視聴率をマーク、話題沸騰のMBS・TBS系アニメ「コードギアス 反逆のルルーシュ」のオープニングテーマになっていて、疾風怒濤のジンROCK炸裂です！

そのエネルギー、解読不能！？

いえいえ、歌詞も相変わらず意味不明＆解読不能(爆)

疾風怒濤のロックチューンである今作では、イントロからして、誰もがこのサウンド・声にノックアウトされるハズ!の聴き応えのある曲ですね。



RHYMESTER 『HEAT ISLAND featuring FIRE BALL』

<https://www.youtube.com/watch?v=BEiWTNuQemU>

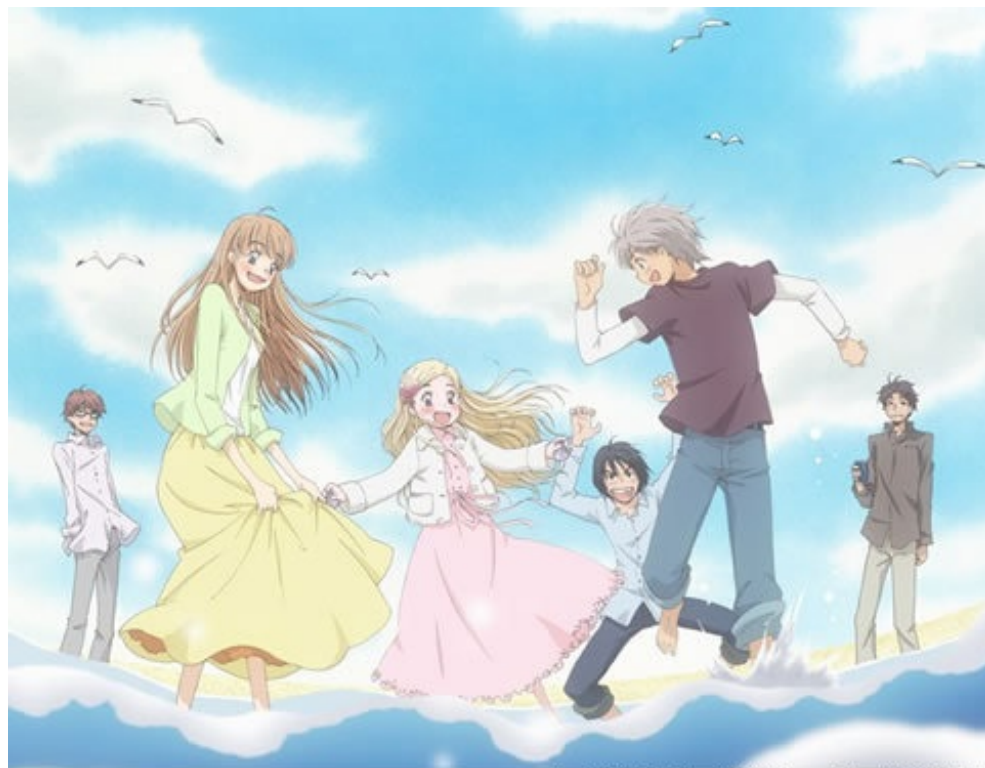
『怪～ayakashi～JAPANESE CLASSIC HORROR』は、江戸怪奇文学の傑作鶴屋南北の『四谷怪談』、明治の文豪泉鏡花の幻想文学『天守物語』、怪奇日本映画の定番『化猫』の3つのエピソードをオムニバス形式で放送しています。

その妖しくも美しく、おぞましくも哀しい世界を、最新のアニメーション技術と本格派クリエイターによる演出で表現します。

単なる“怖い話”に終わらない時代を超えたひとのあり方や生と死と愛を深く掘り下げた物語構成にもご注目です！

で、この曲は、フジテレビ系にて1月12日より放送のアニメ『怪～ayakashi～ Japanese Classic Horror』のオープニング・テーマ。

印象的な三味線の旋律がループし熱いビートとシンクロする独創的でキャッチーなトラックに、2MCの宇多丸、MUMMY-Dがこれまたユニークでテンション上がりっぱなしのフローをかましてくれる必殺チューンです！



(c) 羽海野チカ／集英社・ハチクロ製作委員会



YUKI『ドラマチック』

https://www.youtube.com/watch?v=45H6oiN_C7w

雑誌コーラスで大人気連載中だった『ハチミツとクローバー』。



映画も7月22日に公開されていましたね。

その映画公開に先駆けて、アニメ『ハチミツとクローバー』の第2弾が、6月29日からスタートしました！

2005年4月から放送され、深夜アニメとしては異例の高視聴率を記録した第1弾。

はぐ、あゆみ、竹本、森田、真山、彼らの恋と将来は……。

第1弾はDVDで発売されているので、興味のある方は、こちらも要チェックですよ！

で、この曲は、人気コミック『ハチミツとクローバー』のTVアニメ版オープニング・テーマ。

「ハローグッバイ」「JOY」「長い夢」に続く、薦谷好位置作曲のこの曲は、最近のYUKIの打ち込み路線を気持ちよく裏切る、生音のストリングスをふんだんにフィーチャーしています。

しかもスピード感あふれるこのポップ・ナンバーにストリングス使いというのが、楽曲に意外性と不思議な懐かしさをもたらしている心地良いキラー・チューンです！

概要

カラオケには次の5点の効用があります。

- 1) 声を出して歌うことにより心肺機能が活性化され、ストレスも発散できる。
- 2) みんなで楽しく騒ぐことで、連帯感が強まる。
- 3) 人の歌を聞くことによりその人の一面がわかり、人間関係で理解が深まる。
- 4) 最近の人気歌手や流行歌がわかる。
- 5) ナツメロと一緒に昔を振り返ることができる。

しかし、カラオケを楽しむための配慮が足りなくて、嫌な思いをする場合もあります。

そうならないための注意点として、

- 1) 自分に順番が回ってきたら、歌が下手でもきちんと歌う。
- 2) 他人の歌が下手でもけなさない、笑わない。
- 3) 他人が歌い終われば、笑顔で拍手を送る。
- 4) できるだけ、みんなが知っている楽しい歌を歌う。
- 5) マイクを独占しない。
- 6) 他人の18番の歌は、その人に歌わせてあげる。
- 7) 女性にデュエットを強要しない。
- 8) 酔っ払って暴れそうな人が出てきたら、早めに別室に連れて行くか、会をお開きにする。
- 9) 勘定をどうするかは、最初に決めておく。

カラオケで、ゆったりした優しい気持ちで参加すれば自分も他人も楽しく過ごせます。

人と人とのコミュニケーションも良くなっていきますよ（笑）

ご一緒にどうぞ！？

1 曲目歌います！(*'〇`)♀~♪**Flower//L'Arc〜en〜Ciel**♪

Flower//L'Arc〜en〜Ciel

<https://www.youtube.com/watch?v=rjq8QdoPOtA>

突然ですが、洋楽ばかり聴いていると、邦楽も聴きたくなってきたもので…。

ふと！

自分が過去にカラオケで歌った曲…上手下手に関係なく！

歌い通した曲や結構メロディラインが気に入ってる曲なんぞ、また、聴きたくなったので、みなさんも一緒に歌って！

踊って？

はしゃぎませんか？（爆）

まあ〜歌選びはよおーく(^◇^)(^◇^)(^◇^)考えよおー♪

お金は(^◇^)(^◇^)(^◇^)大事だよおー♪

じゃなくてえ〜♪〜(°ε°())フンフンフーン♪

なんて、誤魔化さなくて済むような曲を選ばないといけないね！

笑いをとるのでないかぎり（爆）

では、早速、1 曲目いってみよおお！！！！

この曲は、当時、今までのラルクらしいさわやかなメロディに「君の側で太陽のように強く咲きたい・・・」という切ない詞がはまって、乙女心をくすぐります！

hydeのブルースハープ、イケてます。

はい！

本の前のみなさん一緒に歌うんですよ♪o (° 0 ^*) ~☆

2 曲目歌います！(*'〇`)♀~♪接吻(せっぷん)kiss//ORIGINAL LOVE♪

接吻(せっぷん)kiss//ORIGINAL LOVE

https://www.youtube.com/watch?v=wnFGY_NToEI

夜ですねえ（ニヤリ）

よい子は、もう寝たのかな？

ちょっと、夜なので、こんな話はいかがですか？（笑）

今は、「キス」という言葉も少し古くなったようですねえ。

「チュウ」？の方が、市民権を得てきているのかな？

しばらく前のテレビCMでも、「ねえ、チュウして」とありましたが、古いか（汗）

「チュウ」という擬音語は、「キス」「キッス」よりもかわいい感じがして、受け入れられやすいんでしょうね。

しばらく前は、「路チュウ」なる語も流行ったくらい。

「路チュウ」を「路上駐車」の略語だと思い込んでいたことがありました（汗）

「路上でキスすること」とは、はしたないと思う方もいらっしゃるかもしれませんが、まあ～したい人にはさせておきましょう（爆）

さて、これからお話しするのは、あの行為を表す言葉の変遷です。

「キス」「キッス」は、現在最もオーソドックスな言い方です。

「奥さんも...膝の上の八百子ちゃんの頬にキスをした」（長与喜郎『竹沢先生と云ふ人』）とか、「さうして、可愛くて堪らぬと云った風に、子供の頬にキッスするだらう。」（葉山嘉樹『海に生きる人々』）と、文学作品でも堂々と使われています。

この「キス」「キッス」という言葉は、言うまでもなく、英語のKissをそのまま受け取り、外来語

として定着したもの。

だから、明治時代から生じた言葉です。

とすると、それ以前は、あの行為をどういう言葉で表していたのでしょうか？

「口づけ」「接吻」？違います。

これらの言葉もkissの翻訳語として表れた言葉です。

だから、「口づけ」「接吻」も、明治時代以後の新しい言葉。

「詩人の優しき頬に交る交る接吻（くちづけ）して」（国木田独歩『星』）、「帽子をとりてエリスに接吻（せっぷん）して楼を下りつ」（森鷗外『舞姫』）などとあるけれど、すべて明治時代以後の作品です。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが江戸時代には、あの行為を「口口する」「口をする」「口を吸う」と表していたんですね。

たとえば、「大橋とくちくちするで候」（『幼稚子敵討』）、「口口の契りはいやかと追廻し追廻し」（『猿丸太夫鹿巻毫』）などと「口口（する）」が見られます。

「この間にちょっと口せう口せう」（『伊勢音頭恋寝匆』）という具合に、「口をする」も見られます。

でも、最も一般的で、古くから使われてきた言葉は、「口を吸う」です。

平安時代の『土佐日記』にすでに「口を吸う」の例が、見られます。

内から見ると、日本人は西洋文明の影響を受ける前は「口を吸う」なんていう即物的な言い方をしてきたんだとか、江戸時代には、そのほか「口口する」「口をする」なんていう言い方もあったんだ、という面白い事実が明らかになってくるから、表現も色々ですね（笑）

では、2曲目の♪口を吸う♪聴いて下さい♪o（° 0 ^*）～☆

あ！

そうそう！

この曲は、メロの甘美さとポップセンスの良い楽曲なので、そんなにナマナマしくはないからね（笑）

3曲目歌います！(*'O`)♀~♪フラワー//Kinki Kids♪



フラワー//Kinki Kids

さくらもそろそろ見頃となりました。

ちょっと早いのですが、前向きで夏らしい爽やかなサウンドはどうですか（笑）

この曲、後輩の結婚式に同僚と大合唱した曲でもあります（爆）

そう言えば、以前、この曲、日本テレビ系『伊東家の食卓』で、ピアノの黒鍵だけで弾ける曲としても紹介され、小・中学生を中心にピアノを見つけると「フラワー」を弾き出すと言う小さなブームも引き起こしていましたねえ。

ちなみに黒鍵だけで弾けると言っても、実際はキーが原曲より半音程度高いものなんですけどね（笑）

ANA「'99パラダイス沖縄」キャンペーンソングになり、同じくCMとPV撮影を兼ねて沖縄で行われているのですが、沖縄、一度だけしか行ったことないんですよね。

また、行ってみたいなあ〜。

4 曲目歌います！(*´○`)♀~♪花//ORANGE RANGE♪

花//ORANGE RANGE

<https://www.youtube.com/watch?v=epfkKrnijUo>

Flowerからフラワーと続いて、次にくる曲は、これしかないでしょ（爆）

ORANGE RANGEのシングルとしては最大のヒット曲であり、カラオケなどでも人気のある曲である「花」。

この曲は、何故か同期とデュエットで歌います（――*）テレ

そうそう、「花」の歌詞は致命的なミスを犯していると指摘されていましたねえ。

具体的には「一人称」に関するものです。

そう、歌詞の中に『君』『あなた』『オレ』『僕』が登場して絡んでくるため、これらのことから少なくともこの楽曲は日本語の文法として当てはめれば、6人もの登場人物が出てきてしまうんだとか！

一人称不統一問題あっても、夢の中ならあり得ますよね（爆）

また、歌詞の「花びらのように散っていく」と詠っていることに対して最終部分に「さぁ咲き誇れ」と『散っていく花』に対して何故『咲き誇れ』との歌詞を出すのかという疑問も多く飛び交っていたそうですが、散って直ぐ咲いても、これまた夢の中ではありですね！

細かい話はこれくらいにして、壮大なラヴ・バラードをみんなで歌いませんか？（笑）

5 曲目歌います！(*'O`)♀~♪奏（かなで）//スキマスイッチ♪



奏（かなで）//スキマスイッチ

<https://www.youtube.com/watch?v=J5Z7tlq7bco>

好きなメロディラインの楽曲ですねえ。

どこか切なさを感じるからでしょうか？（笑）

お！

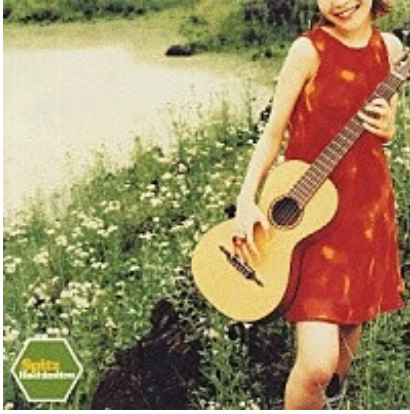
人の三割は「切なさ」でできているって話を聞いたことを思い出しました。

ということは心のカゼの治療には「切なさ」を補給すればいいのかな（笑）

もともと、「切ない（せつなし）」は「大切に思う」といったポジティブな意味も表していたから、そんな切なさサプリのオススメがこの曲かもね！

心が奏でるってこんな感じなんだろうね（笑）

6 曲目歌います！(*'O`)♀~♪ロビンソン//スピッツ♪



ロビンソン//スピッツ

<https://www.youtube.com/watch?v=51CH3dPaWXc>

スピッツは男性ボーカルとは思えないくらい高音で、なおかつ透き通った声が印象的ですねえ（笑）

キーが高いのが難点で、聴くのは好きなのですがカラオケで唄うのはためらっちゃうわ(=μ_μ)σ | モジモジ・・・

イントロが長いから唄い出すタイミングに気を使うし、「ルララ、宇宙の風に乗る♪」と声を出すのも息苦しい（爆）

のどの調子が良くないと歌えませんかぁこの曲(V)o\o(V)フォフォフォ

まぁ～どこか、懐かしいような気持ちになった楽曲で、vocalの草野さんの、切なそうな、それでいて温かそうな歌い方マネしながら、歌うよぉ～(*≧▽≦)p ドキドキ

7曲連続で歌います！(*'○`)ㇿ~♪季節が君だけを変える//**BOOWY**♪



季節が君だけを変える//BOOWY

<https://www.youtube.com/watch?v=dIPEuvaK4R0>

1980年代に活躍し、以降の日本の音楽界に大きな変革をもたらした伝説のバンドであるBOOWY

氷室京介、布袋寅泰といったロック界のカリスマを生み出しました。

彼らの残したインパクトはその後のロックシーンを変えたといってもいいだろうし、今でも好きで聴いている人は確実に多いんじゃないかと思います（笑）

「季節が君だけを変える」は、88年に解散した、彼らの最後のシングルです。

解散宣言をしたのは前年の12月24日、ツアー最終日で場所は渋谷公会堂。

新聞の広告スペースを買い取って全国のファンに解散を伝えたのが時代を感じさせますね。

人気絶頂のころ、ファンにとってみれば寝耳に水のいきなりの解散の報告。

大いに驚かされたものです。

始まりがあれば終わりもある。

終わり方、去り際が本当大事なんだよねえ（笑）

暴威ばい振り付けで、3曲連続で歌うぜえ！

8曲連続で歌います！(*'○`)ㇿ~♪**MARIONETTE** マリオネット//**BOOWY**♪



MARIONETTE マリオネット//BOOWY

https://www.youtube.com/watch?v=W_JgNI37gk8

1980年代に活躍し、以降の日本の音楽界に大きな変革をもたらした伝説のバンドであるBOOWY

氷室京介、布袋寅泰といったロック界のカリスマを生み出しました。

彼らの残したインパクトはその後のロックシーンを変えたといってもいいだろうし、今でも好きで聴いている人は確実に多いんじゃないかと思います（笑）

「季節が君だけを変える」は、88年に解散した、彼らの最後のシングルです。

解散宣言をしたのは前年の12月24日、ツアー最終日で場所は渋谷公会堂。

新聞の広告スペースを買い取って全国のファンに解散を伝えたのが時代を感じさせますね。

人気絶頂のころ、ファンにとってみれば寝耳に水のいきなりの解散の報告。

大いに驚かされたものです。

始まりがあれば終わりもある。

終わり方、去り際が本当大事なんだよねえ（笑）

暴威ばい振り付けで、3曲連続で歌うぜえ！

9曲連続で歌います！(*'○`)ㇿ~♪わがままジュリエット//**BOOWY**♪



わがままジュリエット//BOOWY

<https://www.youtube.com/watch?v=robY3zVUmRI>

1980年代に活躍し、以降の日本の音楽界に大きな変革をもたらした伝説のバンドであるBOOWY

氷室京介、布袋寅泰といったロック界のカリスマを生み出しました。

彼らの残したインパクトはその後のロックシーンを変えたといってもいいだろうし、今でも好きで聴いている人は確実に多いんじゃないかと思います（笑）

「季節が君だけを変える」は、88年に解散した、彼らの最後のシングルです。

解散宣言をしたのは前年の12月24日、ツアー最終日で場所は渋谷公会堂。

新聞の広告スペースを買い取って全国のファンに解散を伝えたのが時代を感じさせますね。

人気絶頂のころ、ファンにとってみれば寝耳に水のいきなりの解散の報告。

大いに驚かされたものです。

始まりがあれば終わりもある。

終わり方、去り際が本当大事なんだよねえ（笑）

暴威ぽい振り付けで、3曲連続で歌うぜえ！

10曲目歌います！(*'〇`)♀~♪17歳の地図//尾崎豊♪



17歳の地図//尾崎豊

<https://www.youtube.com/watch?v=fAcl3VJ3fq0>

お風呂で気持ちよく「17歳の地図」を歌っています！

聴いて血が沸き立ってくるのは…

私だけ？

P.S.

SMAPの由来は、尾崎豊の「17歳の地図」かららしいです（爆）

概要

最近ちょっと気になる曲♪を、思いつくまま気の向くまま紹介していきますね（笑）

CHEMISTRY 『Period』

CHEMISTRY 『Period』

<https://www.youtube.com/watch?v=9vx69Pe7Ncs>

この曲は、TBS系アニメ「鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST」の第4期オープニングテーマとしても流れていた“川畑要”が、自分たちとアニメの世界観を重ねて歌詞を書いた、これまでのイメージを払拭するような“アップ・ナンバー”です！！で、鋼錬好きの方なら馴染みがある曲だと思います。

Period歌詞（歌い出し）

終わりなき旅の途中 立ち止まりそうな時
深いため息こぼす 僕らは

掴みかけてはまた離れていった
でも今はもう何も恐れることはない

心を繋ぐ強い絆は
けして解けはしないさ
探し続けて辿り着いた
この場所でPeriodに

Aqua Timez『向日葵』

Aqua Timez『向日葵』

Aqua Timezといたら、ボーカル太志が紡ぐ珠玉の歌詞。

ファンが唸るこの曲のここの歌詞がめっちゃいい！！は、以下。

♪前だけを向いて歩こう 余計なもの失うためにも
次第に額に汗が光る
それが生きがいと言える日ももう近い
達成の涙で頬を濡らせよう♪

ケツメイシ『ライフ イズ ビューティフル』

ケツメイシ『ライフ イズ ビューティフル』

<https://www.youtube.com/watch?v=GYVEtmkpIB8>

優しく親しみやすい歌詞が魅力で、心を潤してくれる美しい曲です。

♪君が流した涙が いつか花を育て咲かせて
 君の目の前に広がるはずだから
 君が乗り越えた壁は いつか君を守る盾となって
 君をそばでいつまでも支えるだろう♪

榎本くるみ『RAINBOW DUST』

榎本くるみ『RAINBOW DUST』

<https://www.youtube.com/watch?v=Wz0wN0Re3eU>

♪描ききれなかった未来の虹は 心にあるから この手にあるから・・・♪

女の子なりの一步感を表現した元気で明るいナンバー。

伸びやかで透明感のある彼女の歌声は、解毒剤のように心を晴れやかにしてくれます。

lecca 『Sky is the Limit feat. RHYMESTER』

lecca 『Sky is the Limit feat. RHYMESTER』

<https://www.youtube.com/watch?v=9jtnpBgKc1Y>

テレビ東京系『ゴッドタン』の12月度エンディングテーマ。

自分の尻を叩くような、背中を押して前に進ませてくれるような、そんな作品と語る今作の中で、lecca 自身が尊敬してやまないRHYMESTERをフィーチャーし、自分に限界をつくるな！という最強にポジティブなメッセージで世の中にカツを入れるポジティブでアグレッシブなナンバー。

♪今のままじゃ 到底届かないモノがあるから夢中になる
背伸びしてつまづいて 悔しくて また手を伸ばす
想像の向こう♪

smile『シド』

smile『シド』

<https://www.youtube.com/watch?v=gVQ2mCPOyZY>

シドの応援ソング。

悩んだって進まないさ～始めようか今すぐ～♪

このシングルで一度ファンが激減しましたが、春にピッタリな元気と笑顔が溢れるような曲です！

思わず笑っちゃうプロモもオススメです☆

露崎春女『Break On Out』

露崎春女『Break On Out』

<https://www.youtube.com/watch?v=SVvHB7x8L3M>

ファンキーなリズムを導入しても品の良さを失わないのがこの人の個性ですね。

もはや御大的ポジションに君臨する露崎春女。

ハウスを取り入れたこの楽曲でも、その柔軟な才能は遺憾なく発揮されています。

アップテンポで心地良きサウンドになっています。

自分が変わらなきゃ何も変わらない・・・

人生の応援歌にどうでしょうか？

鬼束ちひろ『私とワルツを』

鬼束ちひろ『私とワルツを』

https://www.youtube.com/watch?v=LXft3v_cKHk

孤独なふたつの魂がひっそり寄り添う、美しくもせつなる愛を描いた傑作であり、これぞ鬼束ちひろの最高傑作、という人も多い。

彼女の丁寧で繊細な歌声は、慈愛に満ちた詞の内容とあいまって、胸に染み入るような聴き心地。

羽毛田丈史のピアノ・アレンジも美麗。

♪優しいものは とても怖いから
泣いてしまう 貴方は優しいから
誰にも傷が付かないようにと
ひとりでなんて踊らないで
不思議な炎に焼かれているのなら～♪

孤独に悩んでいるときに聞くことをお勧めします。

♪どうか私とワルツを♪

上松秀実『時代』

<https://www.youtube.com/watch?v=Mgll8c5-4DY>

大体、時代ってはっきり掴めるようなもんなのか？

どんなに辛くてもこの時代に生きるしかない人々にとって、何が大切なものなのか？

忘れちゃいけない想いとは何なのか？・・・

今のこの混沌とした時代を、自分が感じられることの中で、「あほみたいだなあ」とか、「ちっちゃいなあ、あたし・・・」とか、「流されてんだなあ」って思うことを歌ったり、そんな中で見つけた一握りの実感を込めた歌の方が、リアルでいいと思う。

そんな問いかけを、時代に刻む。

♪こんな時代に生まれました♪

概要

個人的に密かにおすすめしたい曲♪を紹介していきます！

感情を「込める」のではなくて、感情は音楽に「こもる」もの。

音楽の奏者、あるいはその音楽を聴く人が、音楽に自身の心・感情が触れ合うように思える瞬間があると思います。

それこそが音楽の存在意義ともいえますよね！

それは、音楽に感情を「込める」から起こるのではなく、理想的な音楽に、我々の心・感情が反応しているのだとは思いませんか？

だからこそ、生きる力になるのでしょう（笑）

ぜひぜひ、時間がある時に視聴してみてください。

Vol.1 笹川美和『笑』

Vol.1 笹川美和『笑』

<https://www.youtube.com/watch?v=OUXKw4ITfVo>

一時期、ちょっと流行ったので聴いたことがある人も多いかと思います。

その時は「笑い 笑え～」っていうサビのインパクトで盛り上がってた記憶があるんですが、それだけじゃない名曲ですね（笑）

歌詞は、笑顔を絶やさず、素直に育って欲しいという親から子へのメッセージですね。

そして、その真っ直ぐな想いを、包み込むような、それでいて力強いメロディに乗せて歌い上げています。

内容がシンプルな分、より胸に届きます。

聴いたことがない人、久しぶりに聴きたくなった人は是非。

それと、終わりよければすべてよし、終わりこそつねに王冠！

途中はいかに波風立とうとも、最後がすなわち名誉！

All's Well That Ends Well

一年の終わりに、色んな事があったと思うけど、せめて笑顔で締めくくりたいですねえ（笑）

※...*.・.:°★...'.☆・°.*・°.※...*.・.:°★...'.☆・°.*・°.※...*.・.:°★...'.☆・°.*・°

笑い 笑え 泣き 笑え

笑い 笑え 泣き 笑え

笑い 笑え 泣き 笑え

笑い 笑え 泣き 笑え

他には愛を学べば良い

悲しみなど学ばずと良い

お前の涙あたしが受けよ
あたしの笑みをお前に与えよ

SO...

笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え

他には何も学ばずと良い
太陽の子になれば良い
海のように深く
空のように果てなく

SO...

笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え

他には何も学ばずと良い
すべては天と地にあるから
太陽の子になれば良い
太陽の子になれば良い

SO...

笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え
笑い 笑え 泣き 笑え

※∴*。・∴°★∴'°☆・°∴...*・°※∴*。・∴°★∴'°☆・°∴...*・°※∴*。・∴°★∴'°☆・°∴...*・°

Vol.2 Paris Match 『Saturday』

Vol.2 Paris Match 『Saturday』

<https://www.youtube.com/watch?v=O8BTH5eoxEY>

週末の昼下がり、もしくはまったりとドライブなんてときにはこのカフェ・ラウンジ系、Paris Matchの曲はよく似合います。

世間ではカフェミュージックやらドライブミュージックなんて呼ばれてるけど、いい意味で力の抜けた耳あたりのよい音が気分を楽にしてくれますね（笑）

心地よくて、涼しげな軽快さ、一歩引いた感じの不思議なヴォーカルがステキです。

アーバンポップ、なんだけどアーバンポップ自体少しノスタルジックなのかもって思います。

特に、このParis Matchを聴いていると。。。

ボーカルが、気負いはないけど印象に残る独特の声で、ブラスを多用した軽快な音とのバランスが面白くて、この『saturday』は、特に、好きな楽曲です（笑）

Vol.3 JYONGRI 『Possession』

Vol.3 JYONGRI 『Possession』

<https://www.youtube.com/watch?v=QhjgO7BHcss>

TV:NTV系 『スーパーチャンプル』 2006年11・12月エンディング・テーマ。

なんて気持ちよさそうに歌うんでしょうね（笑）

18歳の彼女が放つ、フレッシュで瑞々しいナンバーには他にはないオリジナルな魅力があふれています。

ささやくようなウィスパーボイスも、ハイトーンの方ルセットをつかんだ繊細なフェイクも自由気まま、声が楽しそうにメロディのなかを泳いでいます。

心地よいグルーヴィーなテンポ感を持ち合わせたメロディ、ネイティブな英語と日本語が自然に解け合った歌詞は、18歳の女の子ならではのみずみずしい言葉に満ち溢れていますね！

ネイティブな英語もGoodです！

Vol.4 ART-SCHOOL（アートスクール）『Missing』

Vol.4 ART-SCHOOL（アートスクール）『Missing』

<https://www.youtube.com/watch?v=y8XYAUg5TuA>

オルタナティブ／USインディーズを思わせる、ざっくりとした質感のギター・サウンド。

ドライブ感溢れる曲ですね！

聴く者を魅了する楽曲の世界、バンドの繊細かつパワフルな演奏、そして木下の独特のテイストが味わえます。

Vol.5 浅井健一『WAY』

Vol.5 浅井健一『WAY』

<https://www.youtube.com/watch?v=-uMbhqyPNmY>

重厚なサウンドに魅了されます！

ドラムのリズム、堂々たる足跡をズッシリと残し駆けてゆくその姿はほんとカッコいい！

このポップセンス、聴きがいありますよ！

Vol.6 the ARROWS (ジ・アロウズ) 『ロックンロールダンシングガール』



Vol.6 the ARROWS (ジ・アロウズ) 『ロックンロールダンシングガール』

<https://www.youtube.com/watch?v=IptXDLqS4Jg>

“楽しさと悲しさ、プラスとマイナス、そして笑いと涙。世の中にはそれらが全部あって、だからこそ世界は素晴らしい”というメッセージが込められた人生に必要な音楽！

いいです。

踊れます！

Vol.7 Apogee（アポジー）『ゴースト・ソング』



Vol.7 Apogee（アポジー）『ゴースト・ソング』

<https://www.youtube.com/watch?v=CCXYS7gyx2c>

まさに彼らしいファンタジックな世界観、そして彼らにしか出せない異色のポップミュージック！

初めて聴く人はきっと、この新感覚（違和感）がやみつきになるくらい聴き込んでしまうかもしれませんね！

Vol.8 AYUSE KOZUE 『boyfriend』



Vol.8 AYUSE KOZUE 『boyfriend』

https://www.youtube.com/watch?v=2EuMMpT_SH0

ルックスも歌も透明感があり、キュートです！

後半はストリングスが大きく入るので、空気がさらに澄んでくる感じ！

Vol.9 ASIAN KUNG-FU GENERATION（アジアン・カンフー・ジェネレーション）『ブルートレイン』



Vol.9 ASIAN KUNG-FU GENERATION（アジアン・カンフー・ジェネレーション）『ブルートレイン』

<https://www.youtube.com/watch?v=11kcuAhn8JE>

ストレートなギター・ロックのなか、ドラムはフレーズごとにリズムを変える、といった実験的アレンジを加えたタイトル曲。

駆けはじめようとしているのが伝わってきます。

そして、それに乗っかってくるのが重いドラム音。

列車の動力となるべく、いちばん重要な部分となりこの旅＝曲の色を表しています。

ものすごいリズムで、カッコいいです！

Vol.10 ACIDMAN（アシッドマン）『季節の灯』



Vol.10 ACIDMAN（アシッドマン）『季節の灯』

<https://www.youtube.com/watch?v=JE8OWGso0OU>

アコギの音色が優しくて温かいのに、歌が入るとさらに増しそばで語ってくれているような感覚で、不思議と泣けてきちゃいます・・・。

このシンプルさ、ACIDMANの静の魅力がまだ1分も経たないうちに十分に伝わってくるころなんかは、さすがです♪

ニチジョウサハンジ 18 ～日常のあれこれを徒然なるままに～

<http://p.booklog.jp/book/93090>

著者 : bax

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/trafalgar/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/93090>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/93090>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパバー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ